公益社団法人

日本家庭園芸普及協会のご案内

公益社団法人　日本家庭園芸普及協会は
潤い・安らぎのある生活環境づくりを目的とした家庭園芸の普及を推進しています。

経済や人口の都市部への集中により、花と緑に接する機会が著しく減少している今日、
私たちは家庭園芸の普及のために様々な取り組みを行っています。

■ グリーンアドバイザー認定制度

グリーンアドバイザー認定制度は、花や緑を楽しもうとする人達に適切な指導・助言ができる園芸の精通者にグリーンアドバイザーの称号を授与し、その称号を活かして活動をしてもらうことを目的に平成４年に創設されました。

園芸に関する幅広い知識や技術を有し、家庭園芸の普及・啓発に貢献していただける人達を対象に講習と試験を行って、グリーンアドバイザーとして認定するものです。

現在、全国で約 10,000 人のグリーンアドバイザーが、園芸相談員、園芸セミナー講師、種苗会社や市場、園芸店、園芸資材メーカーなど、幅広い分野で活躍しています。

■ 日本フラワー＆ガーデンショウの開催

家庭園芸の普及を目的として、一般来場者を対象に、国内外の花と緑に関する様々な情報を入手でき、多数の体験型イベントを通じて園芸に親しむことの出来る総合パブリックショウとして、毎年「日本フラワー＆ガーデンショウ」を開催しています。これまでの延べ来場者数が 100 万人を超える、名実共に日本一の総合園芸ショウです。

■ 家庭園芸に関する講習会・講演会の開催

日本フラワー＆ガーデンショウ会場をはじめ、各地で実施する講演会や、実務的な基礎知識・専門知識の修得に向けたセミナーなど、参加者のニーズに合わせ、様々な規模・内容の講習会・講演会を開催しています。

■ 家庭園芸に関する調査・研究

一般消費者の動向に関する「花と緑に関するアンケート」を定期的に実施しているほか、園芸関連の高校や専門学校へのインタビューを通じて家庭園芸界の未来を担う若者達の考えや生の声をリサーチする活動などを実施しています。

■ 家庭園芸に関する情報提供

ホームページやブログ、各種刊行物などの媒体を通じ、園芸初心者から指導者・専門家まで幅広い層を対象として、家庭園芸に関する有益な情報を発信しています。

■ 家庭園芸に関する国際交流推進活動

海外の進んだ園芸事情に直接触れたり、現地の園芸関連の団体や個人と交流することを目的とした海外視察研修を実施しています。世界各地で開催される園芸博覧会や園芸関連イベントの視察、著名な庭園・植物園の訪問など、当協会独自のプログラムを組んでいます。

■ 緑花体験活動

子供たちに、身近な花と緑やガーデニングに親しんでもらうことを目的に、緑のカーテンの普及事業やバラ栽培の普及事業などの「緑花体験活動」を実施しています。学校や幼稚園に苗や資材を提供し、地域のグリーンアドバイザーらが中心となり栽培指導を行っています。

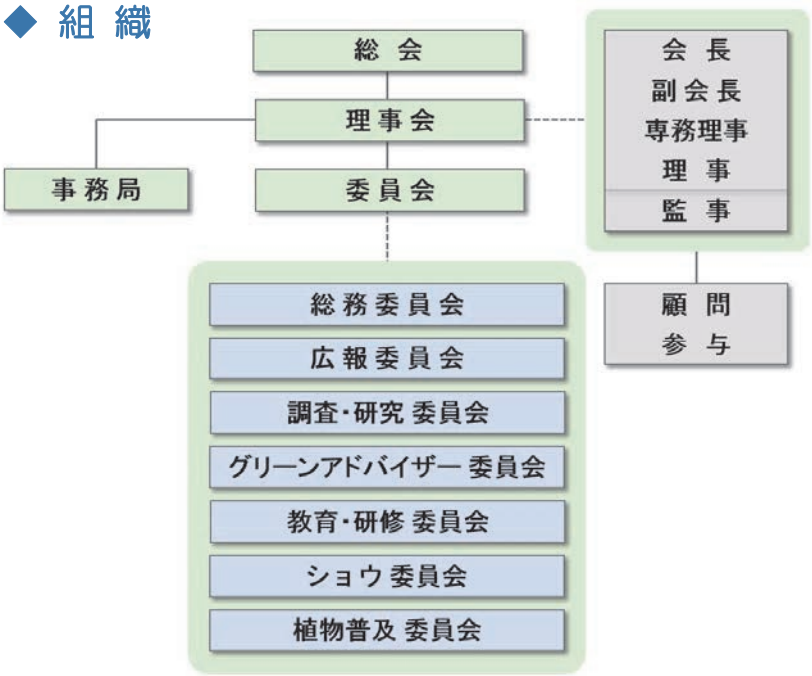
■ 復興支援に対する取り組み

当協会では、平成 23 年 5 月より東日本大震災で被災された地域を花と緑で応援する「グリーンアドバイザーによる花いっぱいキャンペーン」を実施しています。仮設住宅・学校・病院などに、花の苗やプランターなどをお届けし、グリーンアドバイザーや協会委員が、地元の参加者や一般ボランティアの方と一緒に植込みを行ったり、園芸講座やお茶会などのイベントを行ったりしています。花と緑による癒しや潤いを提供するだけでなく、仮設住宅などの慣れない環境で生活する住民同士や住民と地域ボランティアの間の「花をきっかけとしたコミュニケーションづくり」に役立てることを目指しています。

◆ 沿 革

1983 年（昭和 58 年）	「日本家庭園芸普及協会」として、会員募集を開始。
1984 年（昭和 59 年）	創立総会開催。協会の趣旨に賛同した企業 200 社で発足。
1985 年（昭和 60 年）	第 1 回通常総会を開催。全国統一キャンペーン「すべてのベランダ・窓辺に花と緑を。そしてオフィスにも」を展開。「家庭園芸用品・資材総合カタログ VOL. 1」（後の「花と緑のガイドブック」）を発行。
1988 年（昭和 63 年）	農林水産省・建設省両省の共管で社団法人設立を許可される。
1989 年（平成元年）	第 1 回海外視察研修「ヨーロッパ家庭園芸普及流通事情視察」を実施。
1990 年（平成 2 年）	「第 1 回日本フラワー＆ガーデンショウ」を開催。
1991 年（平成 3 年）	「学校緑花モデル事業」を開始。
1992 年（平成 4 年）	「グリーンアドバイザー認定制度」を創設。第 1 回認定を実施。
2001 年（平成 13 年）	「日本フラワー＆ガーデンショウ in ＫＯＢＥ」を、阪神・淡路大震災からの復興を応援する目的で開催。自主調査「家庭園芸普及に関する実態調査」を開始。
2009 年（平成 21 年）	グリーンアドバイザーの継続的能力開発を促す「園芸ＣＰＤ制度」を創設。
2010 年（平成 22 年）	第 20 回日本フラワー＆ガーデンショウ開催。第 1 回から通算で 100 万人の来場者を達成。
2011 年（平成 23 年）	東日本大震災復興支援活動「グリーンアドバイザーによる花いっぱいキャンペーン」を開始。
2012 年（平成 24 年）	内閣府より公益社団法人として認定される。初の「グリーンアドバイザー園芸ソムリエ」称号獲得者が誕生。
2013 年（平成 25 年）	グリーンアドバイザーの存在を広くアピールするための「グリーンアドバイザーのいる店」登録制度を開始。
2014 年（平成 26 年）	復興支援活動を通じて開発された新しい種まきの手法「たねダンゴづくり」の普及を全国各地で推進。

◆ 組 織



当協会は、わが国を代表する種苗会社、園芸卸、資材メーカー、小売店などの会員企業・団体で構成されています。

当協会が実施する全ての事業は、会員企業・団体に所属する方々がボランティアとして参加する「委員会活動」によって支えられています。

またセミナーやイベントなどの実施にあたっては、当協会が認定する園芸の指導者である「グリーンアドバイザー」の皆さんにも協力していただいています。

公益社団法人 日本家庭園芸普及協会

〒103-0001　東京都中央区日本橋小伝馬町 17-12　堀ビル 3

TEL：03-3249-0681　FAX：03-3249-0683

MAIL：jga@kateiengei.or.jp

公式サイト：www.kateiengei.or.jp

入会のご案内

公益社団法人 日本家庭園芸普及協会

「花と緑」は潤いある生活環境を形成する上で欠かせない存在です。ライフスタイルの変化に伴い、家庭や職場に花を飾り、育てるだけでなく、週末に野菜づくりを楽しんだり、地域住民共同で花壇を作ったりなど、家庭園芸のあり方も多様化している昨今、正しい栽培方法や資材の使い方、新しい楽しみ方などの情報を求める声はますます高まっています。

当協会は、そうした声に応えるため、園芸の指導者「グリーンアドバイザー」の資格認定事業や「日本フラワー＆ガーデンショウ」をはじめとした様々な園芸イベントの開催を通じて、園芸ビギナーから愛好家まで幅広い層を対象とした家庭園芸の普及活動を推進しています。

当協会では、これらの活動趣旨についてご理解・ご賛同いただき、会員として共に園芸普及のため活動してくださる法人・個人の皆様を募集しています。

当協会の会員は、わが国を代表する種苗会社、資材メーカー、園芸卸、小売店を中心とした約 140 の企業・団体・個人で構成され、情報交換や交流・親睦が活発に行われています。

協会の趣旨にご賛同いただける企業・団体・個人であれば、業種等は問いません。ぜひ、当協会への入会をご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

◆ 会員のメリット ◆

- ○ 会員として、協会が主催する様々な公益目的事業に参画することは、企業の社会貢献活動として広くアピールできます。
- ○ わが国が誇る様々な家庭園芸関連企業との交流を通じて、最新情報の収集ができます。
- ○ 会員相互に親睦をはかることで、様々なビジネスチャンスが生まれます。
- ○ 当協会が認定する園芸の指導者「グリーンアドバイザー」に向け、企業・団体ＰＲや新製品告知等の情報発信をすることができます。
- ○ 全国で活躍する園芸の専門家「グリーンアドバイザー」を対象として、サンプリングやマーケティングリサーチ等をすることができます。
- ○ 当協会が主催する日本最大級の園芸総合ショウ「日本フラワー＆ガーデンショウ」に会員料金で出展できます。
- ○ 当協会が発行する各種刊行物や協会ホームページに、会員料金で広告出稿ができます。
- ○ 当協会が企画する海外視察研修や各種セミナーに、会員料金で参加することができます。

公益社団法人 日本家庭園芸普及協会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 17-12 堀ビル 3

TEL：03-3249-0681 FAX：03-3249-0683

MAIL：jga@kateiengei.or.jp

公式サイト：www.kateiengei.or.jp

入会手続きについて

公益社団法人 日本家庭園芸普及協会

■ 会員区分・入会金・会費について

当協会の会員には、正会員と賛助会員があります。

【正会員】 協会の目的に賛同する企業や団体

入会金 50,000 円　**年会費** 50,000 円（一口）

【賛助会員】 協会の事業を賛助する企業・団体または個人

入会金 なし　**年会費** **団体** 50,000 円（一口）　**個人** 10,000 円（一口）

■ 入会手続きについて

・下記の申込書にご記入の上、協会事務局あてにお送りください。
企業・団体の場合は、会社(団体)案内や経歴書、取扱商品のカタログ・パンフレット等を同封してください。

・入会お申込み後、所定の手続を経て、後日入会金・会費のご請求書をお送りします。

公益社団法人 日本家庭園芸普及協会　事務局

〒103-0001　東京都中央区日本橋小伝馬町 17-12　堀ビル 3

TEL：03-3249-0681

入 会 申 込 書

年　月　日

ご希望の会員区分	□ 正会員　□ 賛助会員		
企業・団体名 （個人の方は氏名）	印		
代表者名 （企業・団体のみ）	役職	氏名	
住所（本社・本部）	〒　－		
	TEL	FAX	
公式サイトＵＲＬ	http://		
連絡先担当者	部署	役職	氏名
	住所　〒　－		
	TEL	FAX	MAIL
主な業種（企業のみ） 主なものに○（複数可）	①種子・植物　②園芸用土　③園芸肥料・活力剤　④園芸薬品　⑤園芸用具(道具・器具等) ⑥園芸用品(容器、装飾用品等)　⑦園芸資材全般(②～⑥まで含む) ⑧その他（　）		
主な業態（企業のみ） 主なものに○	①製造業　②卸売業　③小売業　④その他（　）		
企業・団体概要	■設立年月日：　年　月　日　■資本金：　円　■従業員（職員）数：　名 ■年間売上高：　円　■家庭園芸部門売上高：　円 ■事業内容：　■取扱品目：		
紹介者	企業・団体名	氏名	